資料１－１

Ｈ２６年度及びＨ２７年度
アクションプランレビュー

平成27年２月１3日

ナノテクノロジー・材料ＷＧ事務局

本日のレビュー対象施策

課題	コア技術	連携施策名	新規/継続	施策番号	事業期間	概算要求額（百万）	施策名
新たな機能を実現する材料の開発	構造材料	効率的エネルギー利用に資する革新的構造材料の開発及び社会実装並びに開発手法の刷新	継続	ナ・経02	H25-H34	4,760	革新的新構造材料等技術開発
			継続	ナ・文03	H24-H33	17,836の内数	効率的エネルギー利用に向けた革新的構造材料の開発
			継続	ナ・文01	H16-H29	5,199の内数	低燃費・低環境負荷に係る高効率航空機の技術開発
			継続	ナ・経01	H26-H28	1,700	ナノ炭素材料実用化プロジェクト
			新規	ナ・文02	H27-	14,934の内数	マテリアルズインフォマティクスの推進
新たな社会ニーズに応える次世代デバイス・システムの開発	パワーエレクトロニクス	次世代パワーエレクトロニクスの実用化、事業化を目指す研究開発	継続	ナ・経09	H22-H31	2,700	次世代パワーエレクトロニクス技術開発プロジェクト

御検討いただきたい事項

◆ 今後の課題に対する対応方針と計画変更の有無の確認について

○ アクションプラン特定時にとりまとめた”今後の課題”を踏まえ、御検討願います。

・ 推進に当たって重視すべき項目

・ 重要と思われる技術　や　その目指すべき姿

・ 上記項目を踏まえて、追加すべき課題

○ 政府予算案決定を受けて、アクションプラン特定施策の内容が変更された場合、計画変更された内容が特定施策にふさわしいものかを検証し、必要に応じて助言をお願いします。

◆ 連携のための課題抽出について

○ どのような連携が必要か議論願います。

・ ナノテクノロジーを強化する上で重要となる視点

・ 各課題について、連携が効果的と期待できる各要素技術開発・制度改革・仕組み作り

◆ 「助言」は、施策の“評価”ではなく、“施策をよりよくするためにどうすればよいか”という観点でのとりまとめをお願いします。

（参考）アクションプラン特定施策レビューの概要

◆ 目的

- 平成27年度アクションプラン特定施策について、予算見積もりを踏まえた連携の中身の確認
- 政府予算案を踏まえた平成27年度アクションプラン特定施策に関する各省の対応方針について、社会実装に向けた留意点等の指摘を通じて「助言」を取りまとめる
- 府省連携による相乗効果・重複排除の効果を発揮し、研究開発成果を産業競争力強化に確実につなげる研究体制・仕組みを構築するための課題の抽出
（「アクションプランの検証に対する対応方針」より）

（参考）アクションプラン特定施策レビューの進め方

◆APレビューのフロー

・個票、ヒアリングを踏まえてアクションプラン対象施策を特定
・施策特定時に”今後の課題”を整理済み

↓

レビュー対象施策を選定

↓

書面による確認
- 政府予算案決定を受けた計画変更

計画変更あり →

ヒアリング
【第６、７回WG】
変更内容について各省に対しヒアリングを実施し、施策に対する助言を行う(必要に応じて)

計画変更なし ↓

ヒアリング
【第６、７回WG 】
“今後の課題”に対する対応方針を各省からヒアリングし、対応状況を確認する

追加検討事項あり →

“今後の課題”に対する対応方針に対して助言を行う

追加検討事項無し ↓

更なる対応不要